

主要事業評価シート(第2次実施計画 / R1・2・3年度)

基本事項	計画コード	事業名	部名	産業建設部
	18002	地域企業魅力発信・子どもの職業体験支援事業	課名	産業振興課 商工業・地域交通G
	施策の大綱	03:交通拠点性を生かした都市活力の向上	財務科目	会計 01:一般会計
	基本施策	02:地域に根ざした商工業の活性化	款	07:商工費
	施策の方向	02:多様な主体による一体的な取り組みの促進	項	01:商工費
	戦略プロジェクト	-	目	02:商工業振興費
事業予定期間	H 30 ~ R - 年度		主な根拠法令要綱等	

目的・概要	対象	市内の小学生
	目的	事業者、商工業団体、行政が一体となって、子どもたちが地域企業の職業体験を行う機会を設けることにより、地域企業の魅力を発信し、商工業の活性化を図るとともに、中学校体験活動支援事業につながる小学生のキャリア教育を推進する。
概要		市内の小学生を対象とした地域企業の魅力を伝える職業体験イベント(カメジョブキッズ)を開催する団体に対し、イベント運営に係る補助金を交付する。また、継続的に開催されるイベントとしていくため、次回イベント開催支援に向け、補助金制度やイベントの具体的な内容についての検証・見直しを行う。

		令和元年度	令和2年度	令和3年度	
年度計画	補助金制度、イベント内容の検証・見直し		補助金の交付	補助金制度、イベント内容の検証・見直し	
	年度実績		イベントの中止(次年度へ延期) イベント内容の検証・見直し		
事業の計画・実績	計画額	事業費		1,200千円	
		国庫支出金			
		県支出金			
		地方債			
		その他			
	予算額	一般財源	0千円	1,200千円	0千円
		事業費		0千円	
		国庫支出金			
		県支出金			
		地方債			
	決算額	その他			
		一般財源	0千円	0千円	0千円
		事業費		0千円	
		国庫支出金			
		県支出金			
人件費	地方債				
	その他				
	一般財源	0千円	784千円	0千円	
	総人件費	0千円	784千円	0千円	
総コスト(+)	一般職員	0千円	784千円	0千円	
	所要人員		0.10		
	会計年度任用職員等	0千円	0千円	0千円	
	総コスト(+)	0千円	784千円	0千円	
受益者負担率	0.0%	0.0%	0.0%		

				令和元年度	令和2年度	令和3年度
指標	名称	カメジョブキッズの参加者数 イベントが、参加者に対し地域商工業の魅力発信やキャリア教育の機会を設けることにつながったかを確認する指標	成果	計画値		500
				実績値		-
				単位		人
	名称	参加した小学生が日常で参加事業者の店舗を訪れたいと考える割合 事業者による地域商工業の魅力発信が、小学生が日常的に店舗を訪れる機会を設けたかを確認する指標	成果	計画値		50
				実績値		-
				単位		%
	名称	次回カメジョブキッズに参加したいと考える参加事業者 商工業者が地域の魅力を効果的に発信することやCSRの一環として満足できる事業となりえたかを確認する指標	成果	計画値		80
				実績値		-
				単位		%

事業の改善	前回評価	[前回評価の対応方針の概要を記入]
	改善行動	[前回評価の対応方針を踏まえ、どのような措置を講じたか]

		評価	(判定)
事業の評価	活動	[計画どおりに実施できたか] 「カメジョブキッズ2020」の開催に向け準備を進めていたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、次年度に延期となった。コロナ禍においても開催できるよう、時期や内容を精査するため、主催・主管となる亀山商工会議所・亀山商工会議所青年部と検討を行った。	D 実施できなかった
	成果	[成果は順調に上がったか] 平成30年度開催の「カメジョブキッズ2018」の反省を生かし、一堂に会しての実施から、文化会館と各事業所とに分けた会場設定に変更するなど改善が見られた。しかしながら、新型コロナウイルス感染症の感染拡大から、開催には至らなかった。	D 成果を得られなかった

今後の対応方針	課題	[課題は何か] 現状は、ほぼ商工会議所青年部のボランティア(青年部約150名)で成り立っており、事業を継続していくためには、マンパワーが必要である。会場設定(会場、駐車場の確保)については改善されたものの、コロナ禍において飲食店の出店が困難となるなど、新たな課題も出てきている。	今後の方向性 <input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> その他 [その他の場合、その内容を記載]
	対応	[課題に対し、どのように対応するか] 中学校体験活動支援事業につながる小学生のキャリア教育を推進していくため、コロナ禍ではあるが、感染防止対策をしっかりと講じながら、開催できるよう準備を進めていく。	
	効果	[対応することで、どのような効果が期待できるか] 子どもたちが職業体験を通じて、地域企業の魅力を発見して関心や好奇心を持つことで、小学生のキャリア教育が推進されるとともに、地域企業に愛着を持ってもらうことで商工業の活性化に繋がる。	
	対応時期	令和3年度	

[1次評価者]	産業建設部 産業振興課 商工業・地域交通グループリーダー 井上 和哉
[最終評価者]	産業建設部 産業振興課長 富田 真左哉

(参考:前期基本計画期間(H29-R3)における評価履歴)

		H29	H30	R1	R2	R3
判定	活動	/	A	/	D	
	成果	/	A	/	D	

令和2年度予算額(事業費)の内訳

予算額(事業費)		0千円
内訳	令和元年度からの繰越額	千円
	令和2年度の最終予算額	0千円
	令和3年度への繰越額	千円